

プレス向け 開幕式のご案内

青森をアートでたどるプロジェクト

原 高史 <AOMORI MAPPINK MEMORY「記憶の未来」>

2022年9月14日（水） - 11月13日（日）

開催場所：弘前れんが倉庫美術館、弘南鉄道 弘南線 車両、主要駅ほか

2022年9月14日（水） 12：30～

青森県・弘南鉄道 弘南線「弘前駅」ホーム、並びに貸切列車内

青森県が主催し、エヌ・アンド・エー株式会社（代表取締役：南條史生）が企画制作をおこなう、青森をアートでたどるプロジェクト 原高史 <AOMORI MAPPINK MEMORY「記憶の未来」>が、2022年9月14日（水） - 11月13日（日）まで弘前れんが倉庫美術館、弘南鉄道 弘南線 車両、及び主要駅（弘前駅・平賀駅・黒石駅）で開催します。

当企画は、2020年に開館した弘前れんが倉庫美術館を起点に、弘前駅と黒石駅を結ぶ弘南鉄道 弘南線沿線のエリアを、アートを通して巡るプログラムで、普段は目に触れることの少ない地域の魅力を再発見し、さらなる滞在を目的としたアートプロジェクトです。アーティストの原高史氏は、鮮やかなピンク色をテーマカラーに、弘南鉄道 弘南線の1車両を過去と未来をつなぐタイムマシーンに見立て、ピンク色の“アート列車”を制作。この列車は弘前駅、黒石駅間を1日9往復（予定）運行します。また地域の歴史をたどり、そこに暮らす人々とコミュニケーションを重ねながら、土地の過去と未来をつなぐ映像作品にも取り組み、ピンクに彩られた弘前れんが倉庫美術館や駅舎で上映します。さらにアート列車のもう1車両には、青森県立黒石高等学校情報デザイン科の生徒と原高史氏が取り組んだ連携企画 <弘南鉄道 沿線風景2022 高校生による「記憶の未来」> が展示されます。

開幕初日9月14日（水）は、プレス向けに弘南鉄道 弘南線（弘前駅→黒石駅間）を貸切列車として運行します。当日はアーティストの原高史氏のほか、黒石高等学校の生徒が参加するセレモニーも予定しています。ご多用中とは存じますが、ぜひご取材・ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

- | 日時： 2022年9月14日（水）12：30～（12：20受付開始）
- | 場所： 弘南鉄道 弘南線「弘前駅」ホーム 並びに アート列車、黒石駅
- | 実施内容： ○車両内展示紹介 12：35～アーティスト 原 高史氏
12：50～協働制作 青森県立黒石高等学校情報デザイン科 先生と生徒
- セレモニー 13：15 - 13：35
・各挨拶
・フォトセッション
- アート列車の運行 13：45 弘前駅→14：16 黒石駅（上り貸切）
14：40 黒石駅→15：14 弘前駅（下り一般乗車）
※この時間帯の黒石駅発の列車が一般のお客様が乗車する初の運行になります
- 黒石駅にてご取材 駅舎展示の映像作品、アーティスト原 高史氏から説明
* 10：00-11：00の間、弘前れんが倉庫美術館もご取材可能です（原 高史氏滞在）
- | 登壇者（予定）
- ・主催挨拶： 青森県
 - ・作家挨拶： アーティスト 原高史
 - ・ご挨拶 弘南鉄道弘南線
 - ・ご挨拶 青森県立黒石高等学校情報デザイン科 代表

青森をアートでたどるプロジェクト

原 高史 <AOMORI MAPPINK MEMORY「記憶の未来」>

プレス向け 開幕式 参加申込書

2022年9月14日 (水) 13:20~

青森県・弘南鉄道 弘南線「弘前駅」ホーム、並びに貸切列車

ご出席の方は、下記項目にご記入の上、FAXにて9月8日(木)までにご返信ください。

▼ご参加いただく取材先にチェックをいれてください。

- 弘前駅のみ (12:30-13:45) 弘前駅と黒石駅(駅舎)往復乗車 (12:30-15:15) 弘前れんが倉庫美術館 (10:00-11:00)

▼下記、個別ご取材希望の項目があればチェックをつけてください。

- 原 高史氏 (弘南鉄道 弘南線ホームまたはアート列車) 原 高史氏 (弘前れんが倉庫美術館)
黒石高等学校 生徒 動画作品 インタビュー出演者
乗車中の一般のお客様取材 (黒石駅→弘前駅間のアート列車内にて) *お客様のご許可得られた場合のみ

●お名前 (参加される方全員のお名前)

●媒体名

(番組名・サイト名)

※フリーの方はご担当の媒体名をご記載ください

●発行・配信・放送日 月 日予定 ●撮影 有り (ENG スチール)

●TEL

●E-MAIL

◎駐車場の用意はございません。

◎出席される方におかれましては、マスクの着用など新型コロナウイルス感染予防のご協力をお願いします。

◎やむを得ず、ご案内した内容と変更になる場合がございます。